

テンプレート設置マニュアル

[MT4.1x 用・テンプレートセット利用]

－CMS-AGENT 全テンプレート共通－

(初版：2008 年 5 月 29 日：MT バージョン 4.1x 対応)

(2 版：2008 年 9 月 4 日：スタイルシート適用方法一部追加)

当設置マニュアルは、MT4.1x のみに対応しております。MT3.3x はこちらで解説している方法では設置できませんのでご注意ください。

MT4.1x のインストール方法につきましては、無料レポートを用意しておりますのでこちらを参考にしてください。

<http://www.cmsagent.net/mt-affiliate/310/20069.html>

当マニュアルは、CMSAGENT で配布しているテンプレートすべてに共通する設置マニュアルです。**テンプレートごとに用意しております「はじめにお読みください。」とあわせてご覧いただきますようお願いいたします。**

C O N T E N S

- (0) はじめに：アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレートについて
 - (1) 使いたいテンプレートを選んでダウンロード
 - (2) FTP ソフトで画像をアップロード（転送）
 - (3) MT 管理画面で「ブログの設定」を行います。
 - (4) MT 管理画面でテンプレートセットを適用させます。
 - (5) MT 管理画面でスタイルシート、画像を適用させます。
-

(0) はじめに

■ テンプレート設置の前に

このたびは弊社 CMS-AGENT の商品「アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレート」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

このマニュアルでは、CMS-AGENT の提供する MT テンプレートを実際に、あなたの MT に設置していただく手順をわかりやすく解説していきます。

MT を管理していただきやすくするために、
検索エンジン上位表示 (SEO) 対策のために、
見栄えを整えるために、、、、、、と、

通常の市販、配布されているテンプレートとは若干異なる作業が含まれます。分かりやすく説明させていただきましたので、導入前に必ずこのマニュアルをお読みいただき、テンプレートの設置を行っていただきますようお願いします。

このマニュアルは、MT (MovableType) を既にお使いのレンタルサーバーにインストール、またブログの基本設定が完了していることを前提に書かれています。まだ MT のインストール等をされていないかたは、インストール後ご覧ください。

また、テンプレート設置前に、現在のデータは必ずバックアップをとっておいてください。

■ テンプレート導入の大まかな流れ

まず最初に、テンプレート導入の手順を大まかに説明します。各ステップでの具体的な設置手順については、この後一つ一つ詳しく説明いたします。

（１）使いたいテンプレートを選んでダウンロード

まずはじめに、設置したいテンプレートをパソコンにダウンロードしていただきます。ダウンロードしていただいたらファイルを解凍していただきます。また、トップ画像も多数用意していますので、こちらでもダウンロードしていただき、好きなものを選択ください。

（２）FTP ソフトで「テンプレートセット」をアップロード（転送）

次に、（１）でダウンロードした「テンプレートセット」を FTP ソフトを利用して指定の箇所にアップロードします。

（３）MT 管理画面よりブログの設定を行います。

MT の管理画面にログインして、ブログの設定より「登録 / 認証」の変更を行っていただきます。

（４）MT 管理画面で各種テンプレートを設定します。

MT の管理画面にログインして、（２）でインストールしたテンプレートセットを選択します。

（５）スタイルシート・画像を設定します（設定方法 3 通りあります）。

スタイルシートと画像の設定を行います。スタイルキャッチャーを利用したクリックだけで自動設定できる方法と、ユーザー側が手動で設定する方法の 2 通りがあります。

※ テンプレートによっては、スタイルキャッチャーの使えないものもございますので、その場合は手動でのみの設定方法となります。

※ 3 通りの設置方法を説明しておりますが、テンプレートによって利用できる設置方法が異なります。必ずテンプレートごとに用意している「はじめにお読みください」をご覧くださいの上、対応した設置方法にて設置を行ってください。

以上 5 ステップです。

それでは次から、ひとつずつ解説していきます。

(1) 使いたいテンプレートを選んでダウンロード

■ダウンロードサイトから使いたいテンプレートを選ぶ

※こちらのマニュアルは、MT4 用のものです。MT4 に対応していないテンプレートでは利用できませんのでご注意ください。また MT3 と MT4 の両方に対応しているテンプレートの場合は、必ず MT4 用のテンプレートファイルをダウンロードしてください。

まずはじめに、設置したいテンプレートをお選びください。各テンプレートのレイアウトデザイン、カラーバリエーション、配置図、ダウンロードについては会員サイトもしくは、こちらから連絡しました方法で確認ください。

■テンプレートをダウンロードする

お使いいただくテンプレートが決まりましたら「このテンプレートをダウンロード」をクリック。テンプレートをあなたのパソコンの中に保存してください。

■テンプレートを解凍する

ダウンロードしていただいたファイルは、zip ファイル形式となっていますので、ダウンロード後に、「解凍」をしていただく必要があります。

解凍するには、ウィンドウズ XP をお使いであれば、解凍したいファイルを【右クリック】→【全て展開】で解凍することができます。

上記方法で解凍することができない場合は、以下の解凍用ソフトで解凍を行ってください。

.....
・「解凍レンジ」入手先（無料）

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se094501.html>

・解凍用ソフトウェア製作者による解説ページ

<http://sira.jp/soft/howto/extract.html>
.....

■ 解凍後のファイルの中身を確認してください。

解凍しましたら、実際にファイル開いていただき、以下のフォルダが含まれるか確認してください。

	ファイル名	説明
①	cmsagent_template〇〇_set	テンプレートセット ※ 〇〇にはテンプレート番号が入ります。
②	template〇〇	カラーバリエーションごとのスタイルシート、画像が入っています。 ※ 〇〇にはテンプレート番号が入ります。 ※ フォルダ内でカラーバリエーションごとのフォルダが入っています。
③	スタイルキャッチャー用リポジット URL.txt	スタイルキャッチャーを利用してスタイルを設定するための専用 URL です。

※ 説明のため、ここでは番号をつけています。

※ テンプレートにより名前、数は異なる場合があります。

▼ 「cmsagent_template〇〇_set」(1)

次に、「cmsagent_template〇〇_set」(1) フォルダを開いてみます。
次のファイルが入っています。

	ファイル名	説明
④	plugins	テンプレートセットが入ったフォルダです。 このフォルダをインストールした MT4 本体の 同じ名称のフォルダにアップロードします。
④	mt-static	テンプレートセットが入ったフォルダです。 このフォルダをインストールした MT4 本体の 同じ名称のフォルダにアップロードします。

※ 説明のため、ここでは番号をつけています。

※ テンプレートによって、名前、数が異なる場合があります。

▼ 「template〇〇」(2)

「template〇〇」(2) には、「カラーバリエーション(10色用意)ごとのフォルダ」が入っています。色ごとのフォルダの中身は、色ごとに合わせた画像、スタ

イルシートが入っています。

試しに、どれでもいいのでカラーフォルダをひとつ開いてみましょう。
仮に「city」フォルダを開くと以下のようなファイルが入っています。

	ファイル名	説明
⑤	image	画像の入ったフォルダ
⑥	styles.css	スタイルシート

※ 説明のため、ここでは番号をつけています。

※ ファイル名は同じですが、中身はカラーごとに異なります。

※ 一部テンプレートにおいて若干名前の異なる場合もございます。

▼「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」(③)

「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」(③)には、スタイルキャッチャーで利用するための、リポジトリ URLが入っています。

使いかたは簡単ですので、言葉は難しいですがご安心ください。

使いかたは後ほど説明します。

これでテンプレートの準備が整いました。

次に、ダウンロードした「テンプレートセット」(①)をFTPソフトで、アップロードしていきます。

(2) FTP ソフトで「テンプレートセット」をアップロード（転送）

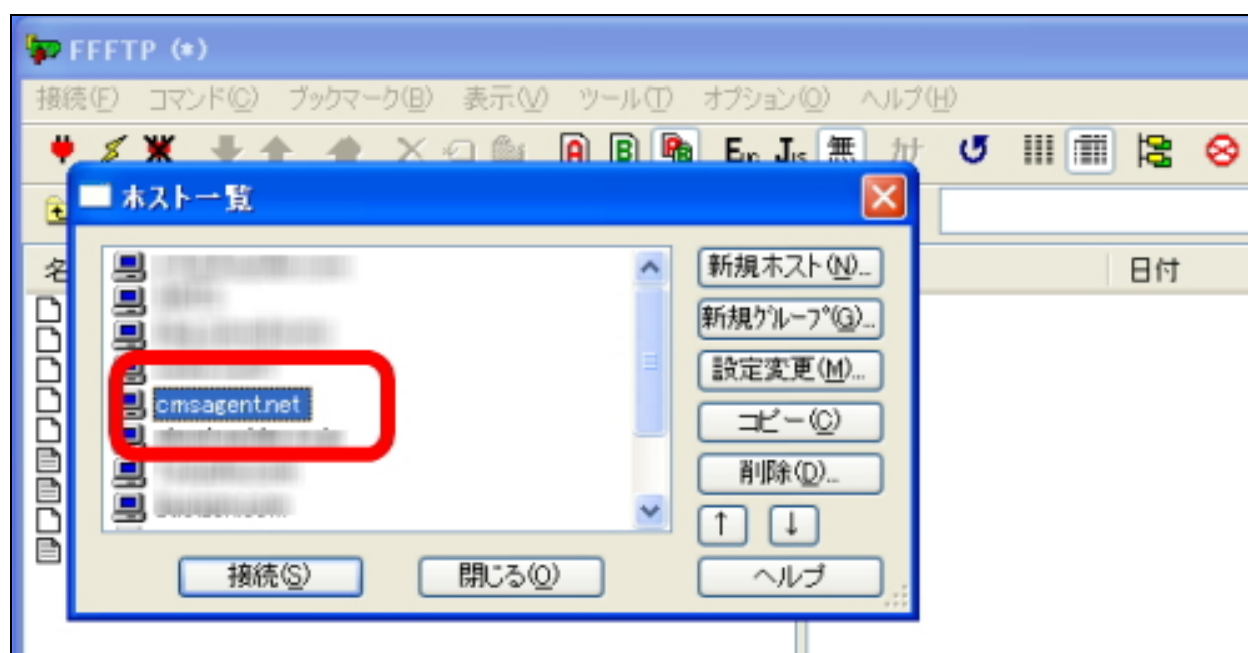
FTP ソフトを使って、「テンプレートセット」(①)をアップロードしていきます。

MT のインストールの際に、FTP ソフトを利用したと思いますので、その FTP をソフト立ち上げてください。

ここでは、FTP ソフトの定番「FFFTP（エフエフエフティーピー）」を使って説明させていただきます。

■テンプレートを利用する MT に接続をする。

FTP ソフトを立ち上げましたら、まずテンプレートを設置したいドメインに接続してください。この手順は、MT をインストールしたときと同じですので、わからないかたは、インストールしたときのマニュアル等を参考にしてくださいね。



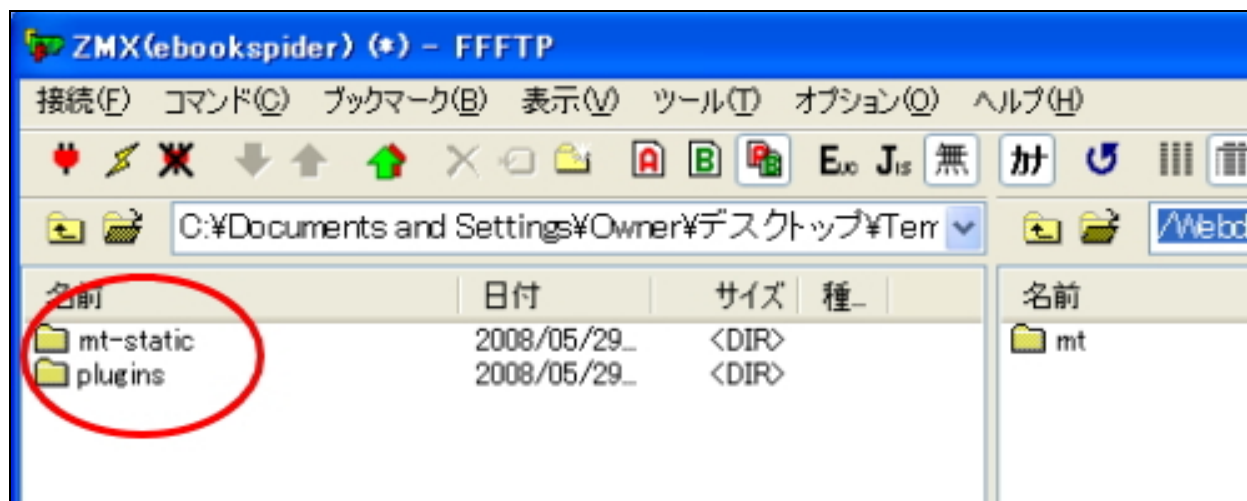
■ アップロードしたいファイルと、アップロードする先を表示させる。

接続できましたら、まず左側（あなたのパソコンの中身）から、先ほどダウンロードした「plugins」「mt-static」フォルダ（⑤）を表示させてください。

（「cmsagent_template〇〇_set」（④）フォルダの中に入っています。）

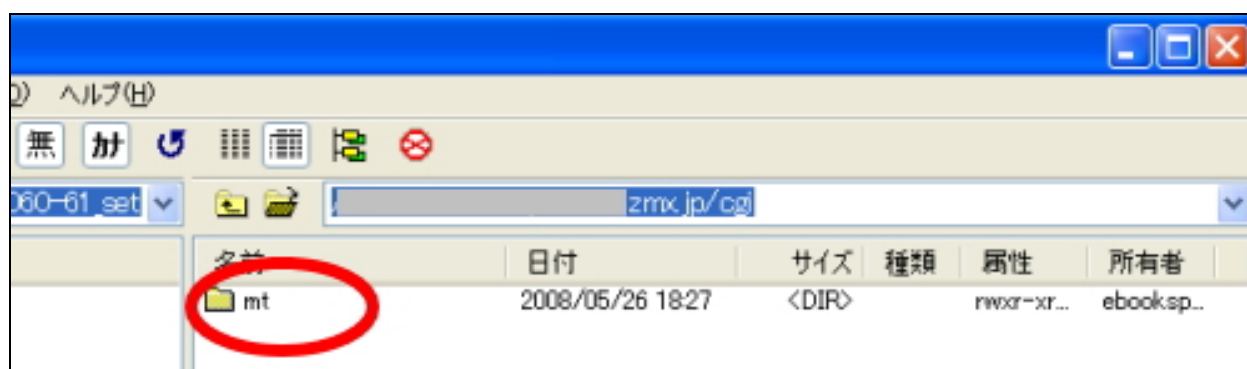
場所は、テンプレートファイルを保存した場所によって異なります。

（大抵は、「My Documents」か「デスクトップ」のはずです。）

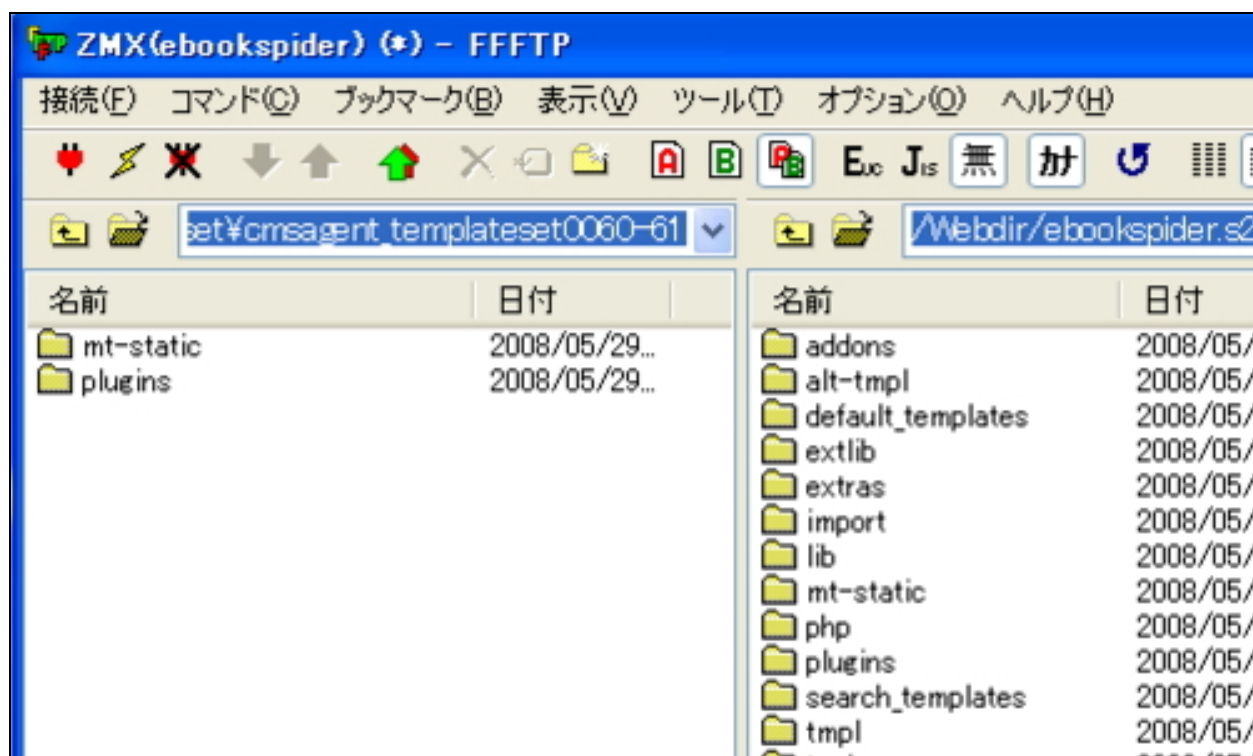


次に、右側のウィンドウ（レンタルサーバー）から、インストールした MT が入っているフォルダを表示させてください。

このフォルダの場所・名前は、各自インストールした場所、名前によって異なります。大抵は、「mt」という名前のフォルダになります。



MT をインストールしたフォルダ「mt」をダブルクリックして開きます。

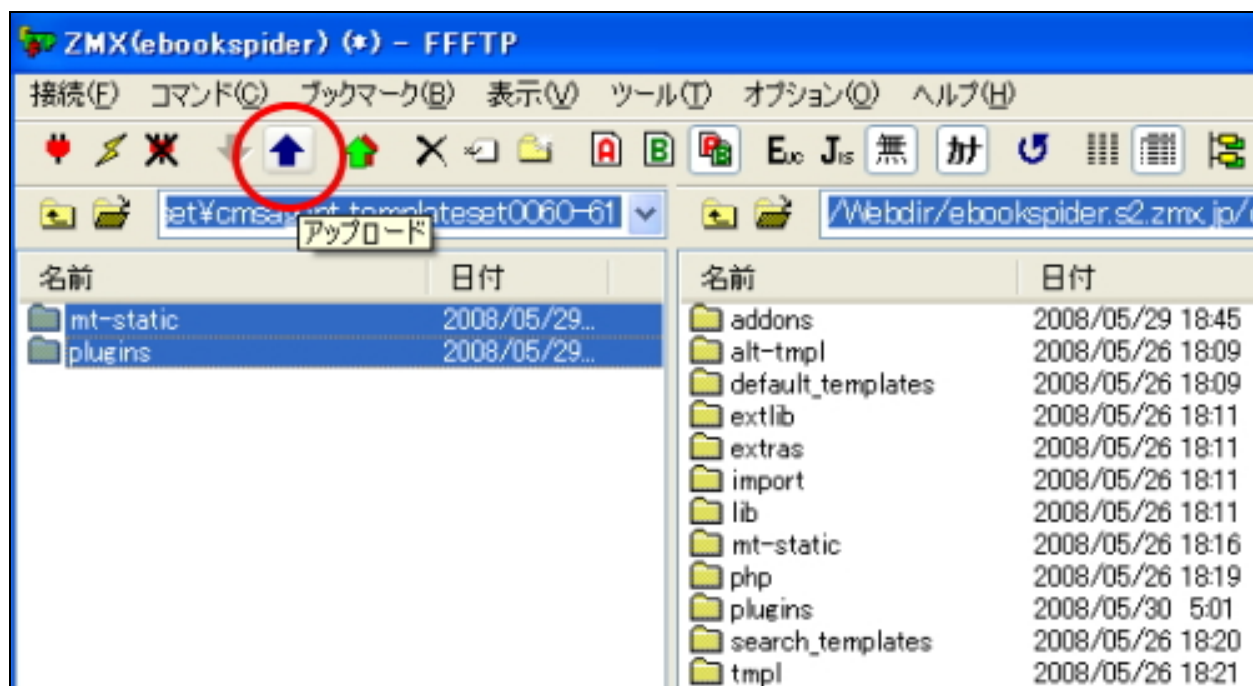


■ テンプレートセットをアップロードする。

左側（あなたのパソコン）に「plugins」「mt-static」フォルダ、
右側（レンタルサーバー）に「mt」フォルダの中身を表示できたら、

「plugins」「mt-static」フォルダを右側の「mt」フォルダ内にアップロード（上書き）してください。

アップロードの仕方は、左側のウィンドウの「plugins」「mt-static」を選択、反転させた後、上部メニューの↑矢印（アップロードボタン）をクリックして下さい。



これで「テンプレートセット」のインストールは完了です。

(3) MT 管理画面よりブログの設定を行います。

MT の管理画面にログインします。

ログインしたら、今回テンプレートを設置したいブログの管理画面を開いてください。

開いたら、ヘッダーメニューにある、「設定」より「ブログの設定」を選んでクリックします。



ページが開いたら、左メニューより「登録/認証」をクリック。



「登録/認証」ページが開いたら、認証方式を以下のように変更してください。
変更しないと再構築エラーができますので必ず行ってください。

- ・「MovableType」「OpenID」「LiveJournal」「Vox」のチェックをはずす。
- ・「認証なしコメント」にチェックを入れる
(メールアドレスを要求について任意に選択してください。)

上記のように変更したら、「変更を保存」ボタンをクリックしてください。
ブログの設定の変更はこれで完了です。

次に、テンプレートの設置を行っていきます。

(4) MT 管理画面でテンプレートセットを適用

ここでは、MT 管理画面から、(2) でアップロードしたテンプレートセットをブログに適用させていきます。

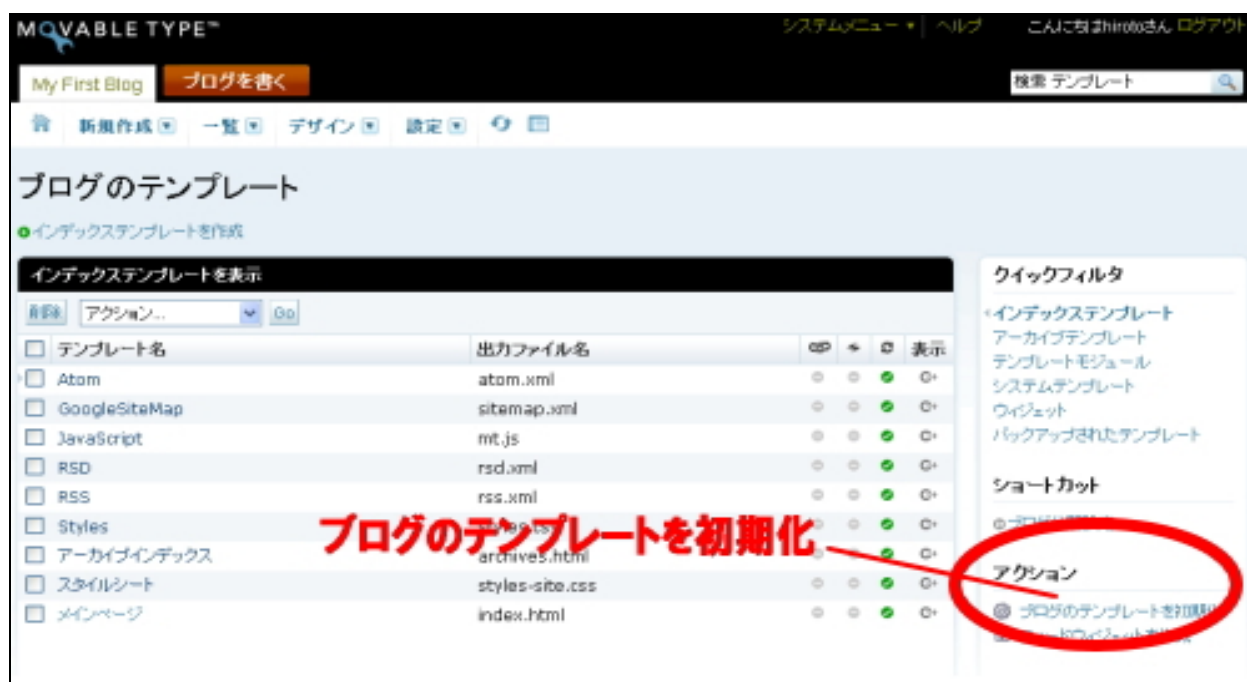
MT3 のときとは違い、クリックだけで簡単にテンプレートの設定が完了します。

■ テンプレートを設定する画面を開く

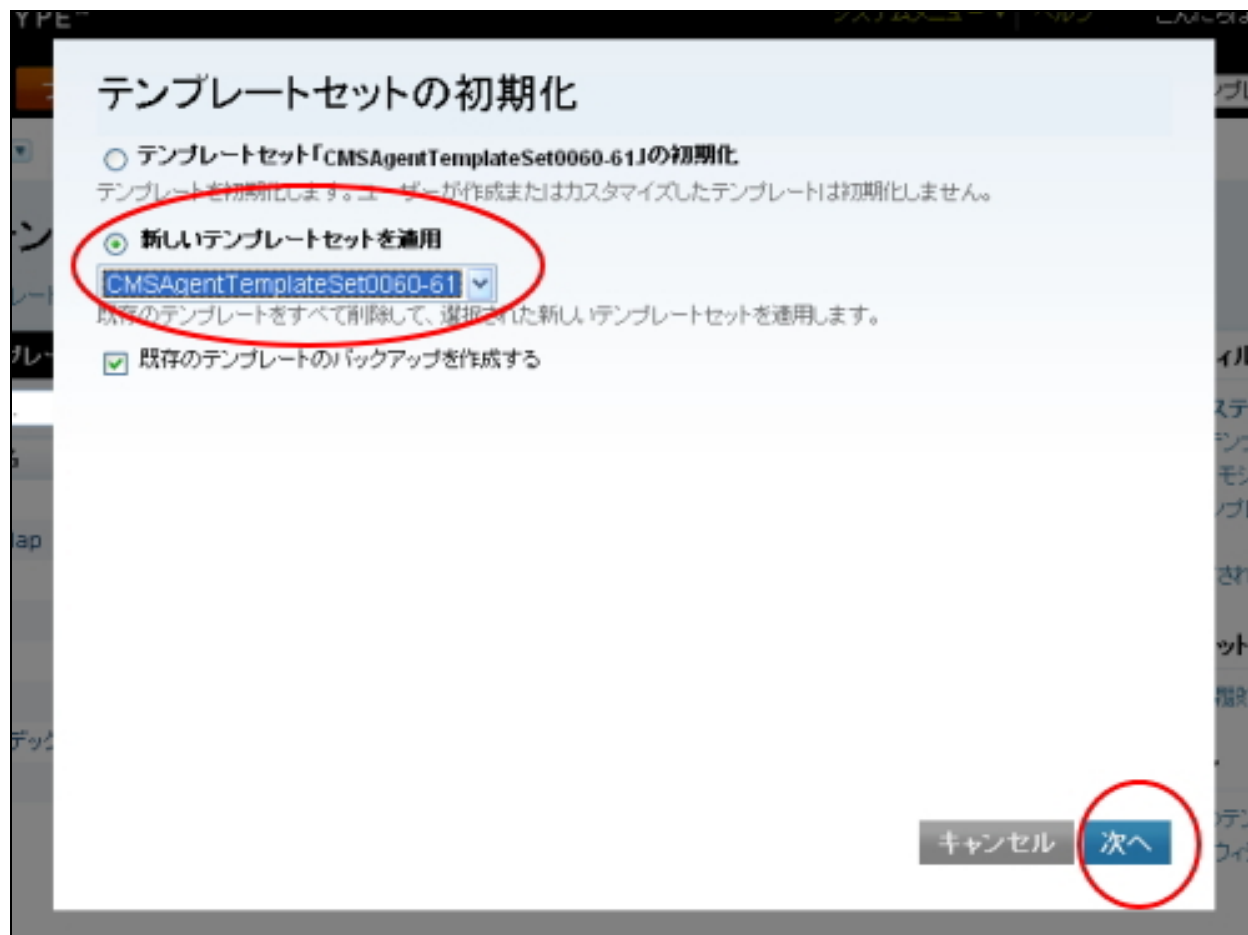
今回テンプレートを設置したいブログを選び、「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。



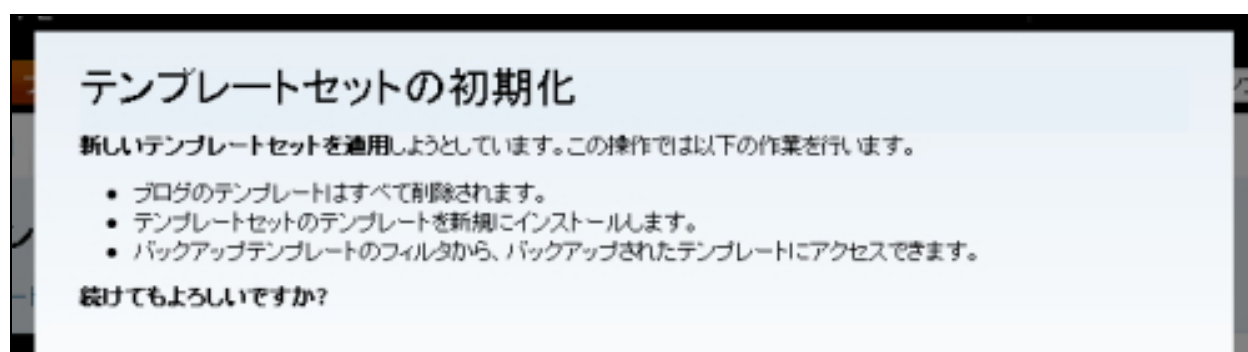
次の画面が表示されます。左メニューの「ブログのテンプレートを初期化」をクリックします。



すると次の画面が出てきますので、「新しいテンプレートセットを適用」にチェックを入れ、適用させたい「テンプレートセット」を選んでください。選んだら「次へ」をクリック。

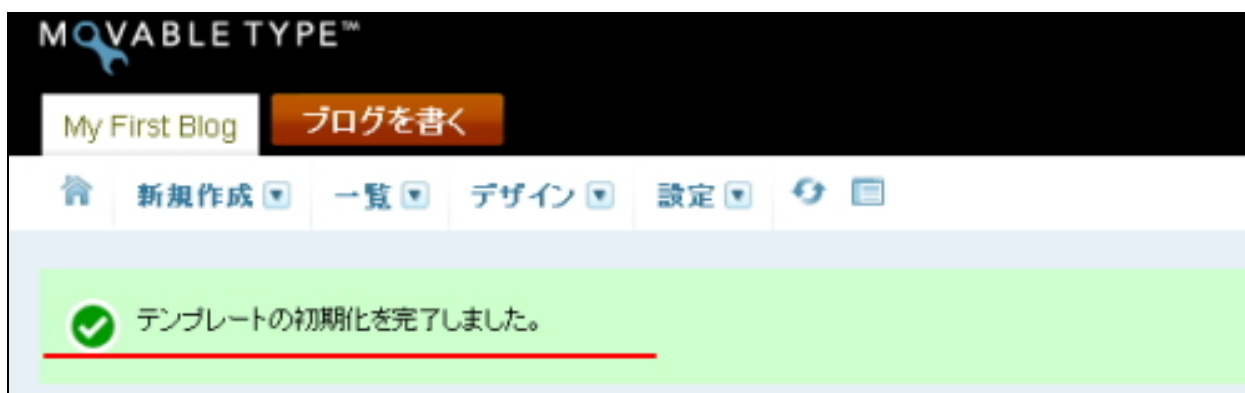


「確認」をクリック。



次の画面が表示されれば、テンプレートの設定は完了です。

（スタイルシートはまだ反映されていませんので、再構築してもデザインは崩れます。次のステップでスタイルシートの適用を行います。）



(5) MT 管理画面でスタイルシート、画像を適用

スタイルシートと画像の設定を行います。

- (1) スタイルキャッチャーを利用したクリックだけで自動設定できる方法
- (2) ユーザー側が手動で設定する方法
- (3) スタイルキャッチャーと画像の手動アップロードを併用する設置方法

の3通りがあります。

テンプレートによって、利用できる設置方法が異なります。設置前に必ず、テンプレートごとに用意している「はじめにお読みください」をご覧くださいませようお願いします。

※ テンプレートによっては、スタイルキャッチャーの使えないものもございますので、その場合は手動でのみの設定方法となります。

※ 3通りの設置方法を説明しておりますが、テンプレートによって利用できる設置方法が異なります。必ずテンプレートごとに用意している「はじめにお読みください」をご覧くださいの上、対応した設置方法にて設置を行ってください。

■各設置方法の概要と仕組み

(1) スタイルキャッチャーを利用した方法

弊社のサーバーに置いてあるファイルを自動的に取得し、自動的に「MT」に取り込まれます（画像・スタイルシート共）。

クリックのみで自動的に設置が完了します。どちらにしようか迷った場合はこちらの方法で行ってください。

ただし、こちらの方法で設定した場合、スタイルシートがカスタマイズできないというデメリットがあります。スタイルシートをカスタマイズしたい場合は、次の手動による設置方法を選んでください。

(2) 手動による設置方法

MT3での設置方法と同様の手順により、手作業で設置を行います。

具体的には、「スタイルシート」のコピー＆ペーストによる適用。及び「image」フォルダのアップロードの2つの作業を手作業で行っていただきます。

こちらの方法で設定した場合、スタイルシートのカスタマイズが MT 管理画面上で行うことが可能です。

(3) スタイルキャッチャーと画像の手動アップロードを併用する設置方法

テンプレートの構造上、スタイルキャッチャーだけでは画像が適用できないテンプレートがあります。この場合、(1) のスタイルキャッチャーのみでの設置ができませんので、スタイルキャッチャーの利用と、画像フォルダを手動でアップロードする併用での設置方法をとってください。

続いて、上記 3 通りの方法の設定方法を解説します。
好きな方法をひとつ選び、設定を行ってください。

※ テンプレートによっては、スタイルキャッチャーの使えないものもございますので、その場合は手動でのみの設定方法となります。

■（１）スタイルキャッチャーを利用した方法

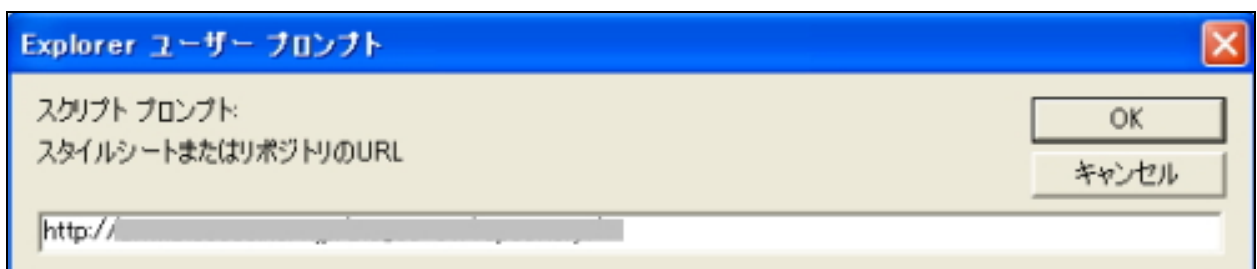
今回テンプレートを設置したいブログを選び、「デザイン」の中の「スタイル」をクリックします。



次の画面が表示されます。カテゴリという文字のすぐ横にある緑色の「+」ボタンをクリックします。



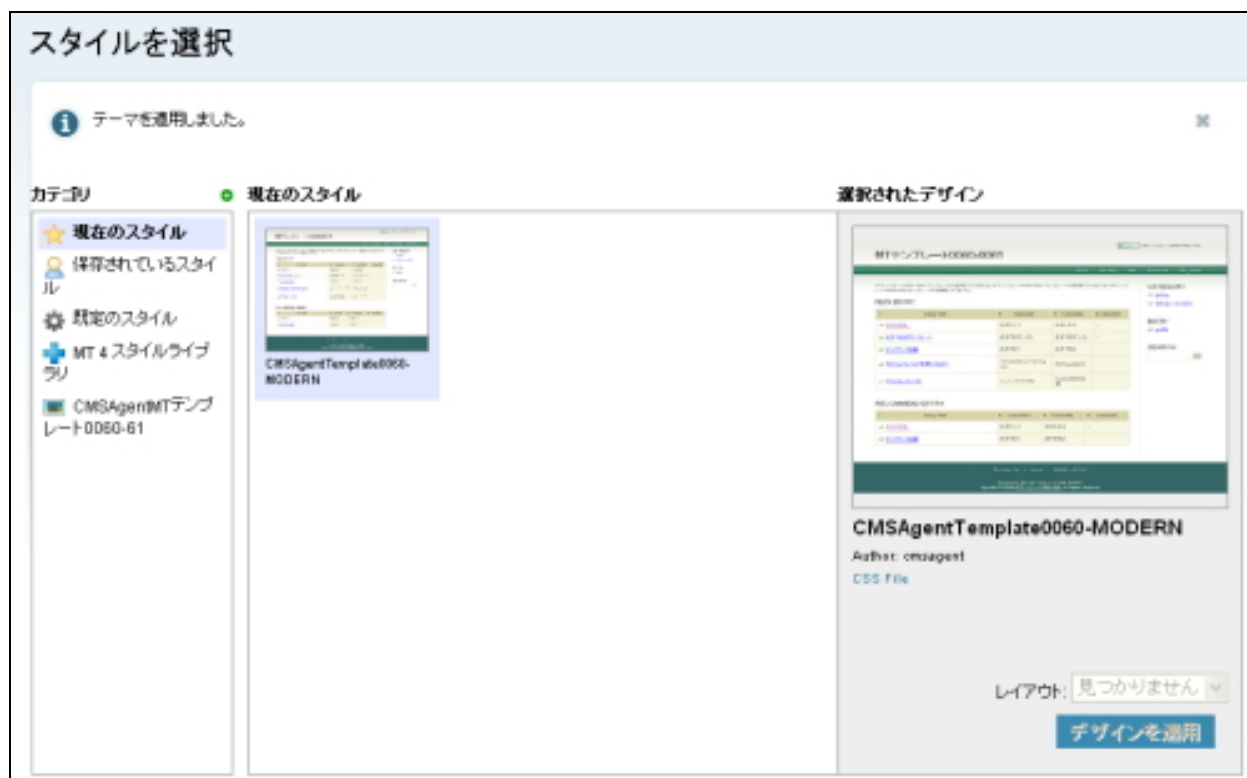
すると、下記のようなウィンドウが開きますので、ここに、「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」(③)に記載している URL をコピーします。
 (「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」はダウンロードしていただいたテンプレートファイルの中に同梱されています。)



OK を押すと、カラーバリエーションが取得され、MT 管理画面上に表示されます。
適用したいスタイルを選択し、「デザインを適用」ボタンを押します。



すると自動的に「スタイルシート」及び「画像」が適用されます。
(再構築しないとブログ上には反映されません。)



次に、「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。

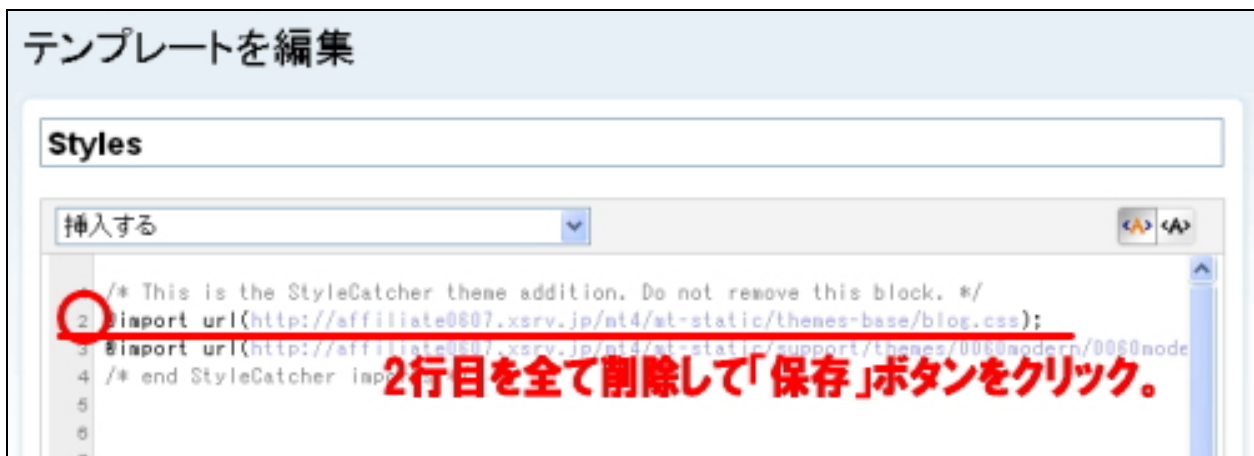


次のような画面が開きますので、「テンプレート名」から「Styles」をクリック。



次の画面が出ますので、その中の 2 行目を削除します。

@import url(http://〇〇/mt-static/themes-base/blog.css);
 (※ 〇〇の部分は、ユーザーによって変わります。)



最後に、ブログの再構築を行います。
 ヘッダーメニューの「再構築ボタン」をクリックします。



小さなウィンドウが表示されますので、「すべてのファイル」を選択して「再構築」ボタンをクリックします。



「すべてのファイルを再構築しました。」のメッセージが表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

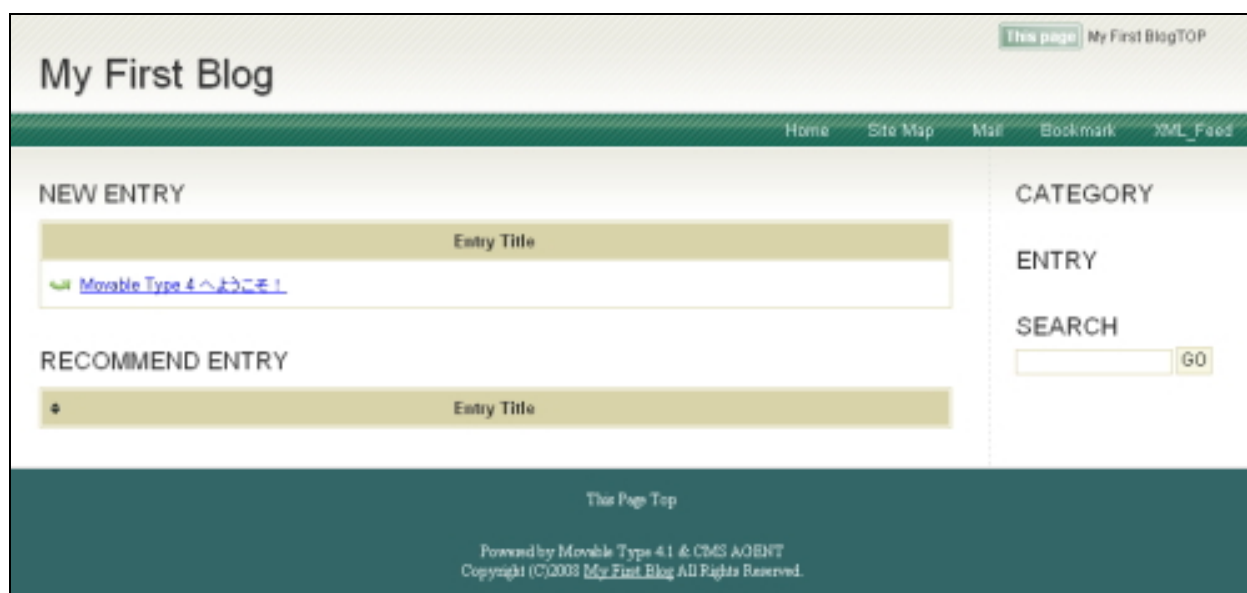


ヘッダーメニューの「ブログ表示」ボタンを押してください。



テンプレートのデザインに置き換わっていたら、完成です！

（※ 下記は設置したテンプレートのイメージ画像です。設置したテンプレートによって当然異なります。）



テンプレートの設置は以上です。
お疲れさまでした！

スタイルキャッチャーを使ってテンプレートを設定する方法の説明はここまでです。

■（２）手動による設置方法：スタイルシートの適用

今回テンプレートを設置したいブログを選び、「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。



次のような画面が開きますので、「テンプレート名」から「Styles」をクリック。



まず中身を全て削除してください。



削除したら次に、ダウンロードしたテンプレートの「template〇〇」(②) フォルダを開き、その中にあるカラーバリエーションごとのフォルダを開いてください。例えば、あなたが「city」のカラーを使いたい場合は、「city」フォルダを開いてください。

開いたら、その中にある「styles.css」(⑥)を開いてください。
(※テンプレートによって若干ファイル名が異なります。)

開いたらその中身を全てコピーします。
コピーしたら、先ほどの MT 管理画面に戻り、「テンプレートの内容」に貼り付けて（ペーストして）ください。

「styles.css」(⑥)の内容を「テンプレートの内容」に貼り付けたら、画面下の「保存」ボタン（もしくは「保存と再構築」ボタン）をクリックします。

Styles

挿入する

```

color:#FFFFFF; }
#footer p { }
#footer #under-menu { width:800px; margin:0 auto; padding:10px; text-align:center;
color:#FFFFFF; }
#footer #under-menu ul { line-height:2em; margin-bottom:5px; display:block; }
#footer #under-menu ul li { margin:5px 0.7em; display:inline; }
#footer #under-menu ul li .category-link { color:#FFFFFF; }
#footer #under-menu ul li a { color:#FFFFFF; }
*html #footer #under-menu ul li a { white-space:nowrap; }
html>body #footer #under-menu ul li a { white-space:nowrap; }
#footer #powered { width:800px; margin:0 auto; padding:10px; font:normal
lem/100% "Arial", "Helvetica", "sans-serif"; }
#footer #powered p { margin:0 0 5px; }
#footer #powered a { text-decoration:none; color:#FFFFFF; }
#footer #powered a.top-link { text-decoration:none; color:#FFFFFF; }

/* CmsAgentTemplate1006-1013 ver1.003 */
.credit {display:none;}

```

この部分にコピーしたものを貼り付け

テンプレートの種類 Styles (styles)

出力ファイル名 styles.css

再構築オプション ☒ インデックステンプレートを再構築するとき、このテンプレートも再構築する

ファイルへのリンク

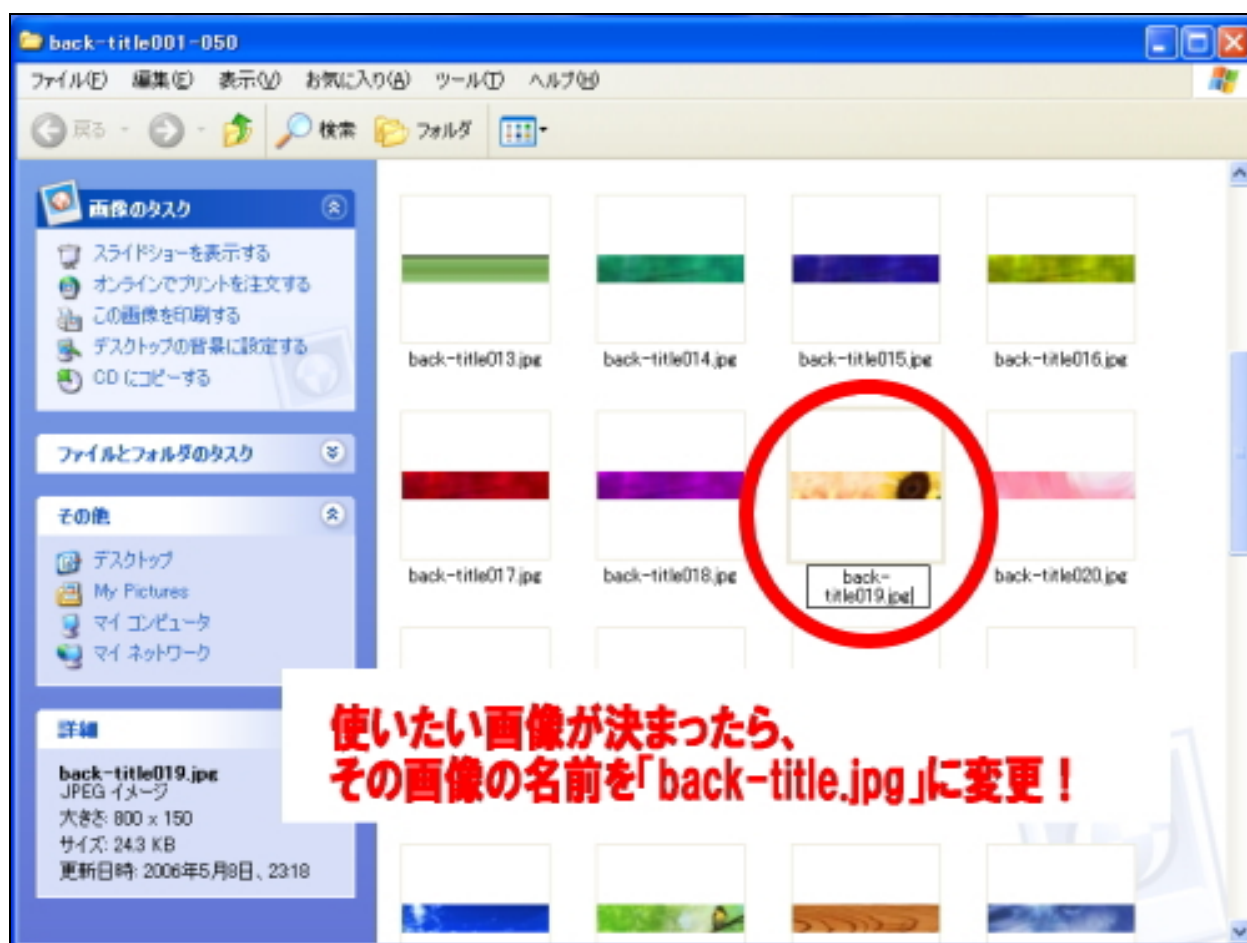
保存 保存と再構築 アクション... Go

□ 手動による設置方法：トップ画像を選ぶ

※ テンプレートによってはトップ画像を入れないことも可能です。またトップ画像を使わないテンプレートもあります。その場合はこの部分は飛ばしてください。

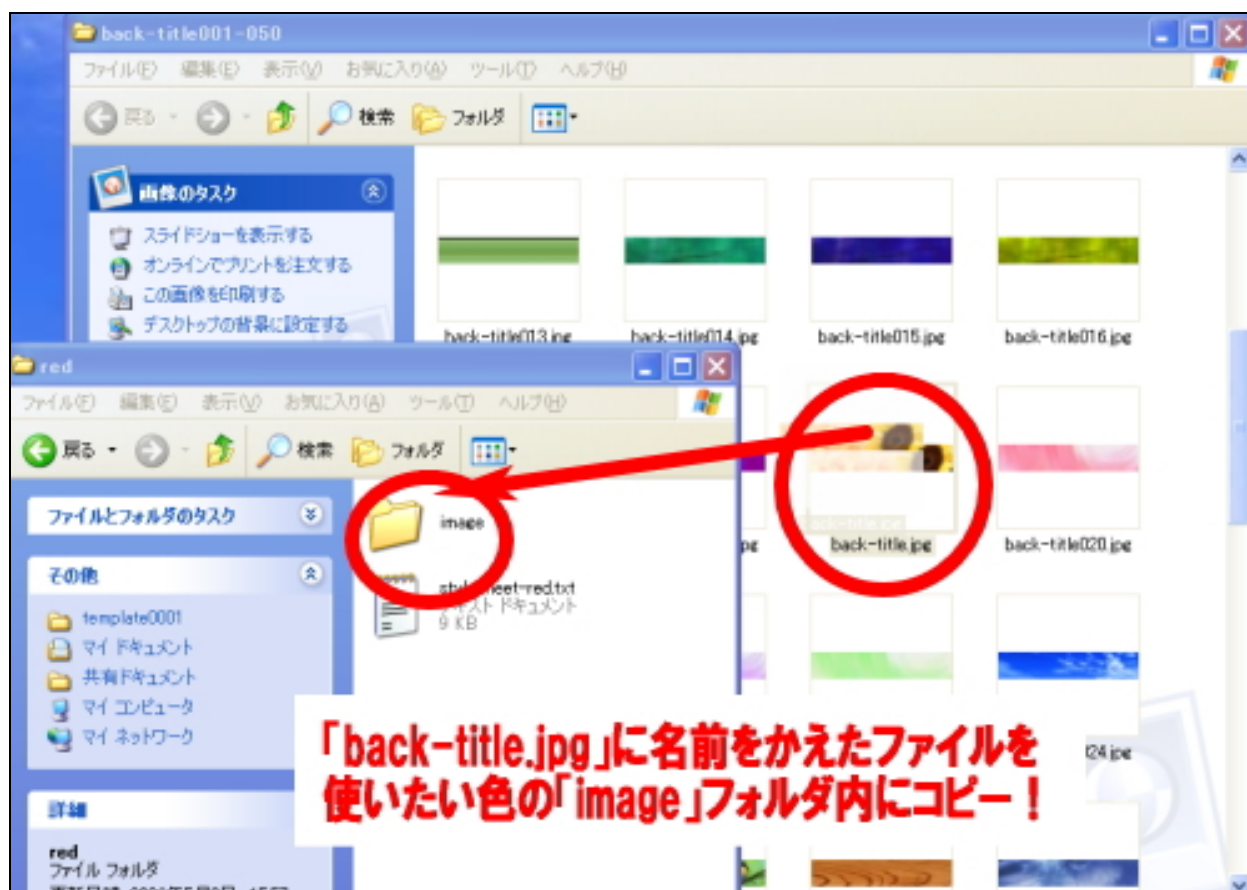
次にトップ画像を選びましょう。ダウンロードしていただいた「トップ画像集」を解凍してください。その中から、使いたいトップ画像を選んでください。

決まりましたら、その画像の名前を「back-title.jpg」（※「-」はハイフンです。）に変更してください。



名前の変更が終わったら、そのトップ画像を、先ほど中身を確認したテンプレートファイル（②からお好きな色を選んで）の中の、「image」フォルダ（⑤）の中にコピーしてください。

例えば、カラーバリエーション「赤」を利用したいのであれば、「red」フォルダの中にある「image」フォルダ内にコピーしてください。トップ画像の名前が「back-title.jpg」になっているか必ず確認してください。



もちろん、こちらで用意するテンプレートを使わないで、あなたが独自に用意した画像を使っても全然構いません。ただその際も、画像の名前は、「back-title.jpg」に変えてください。

【注意】

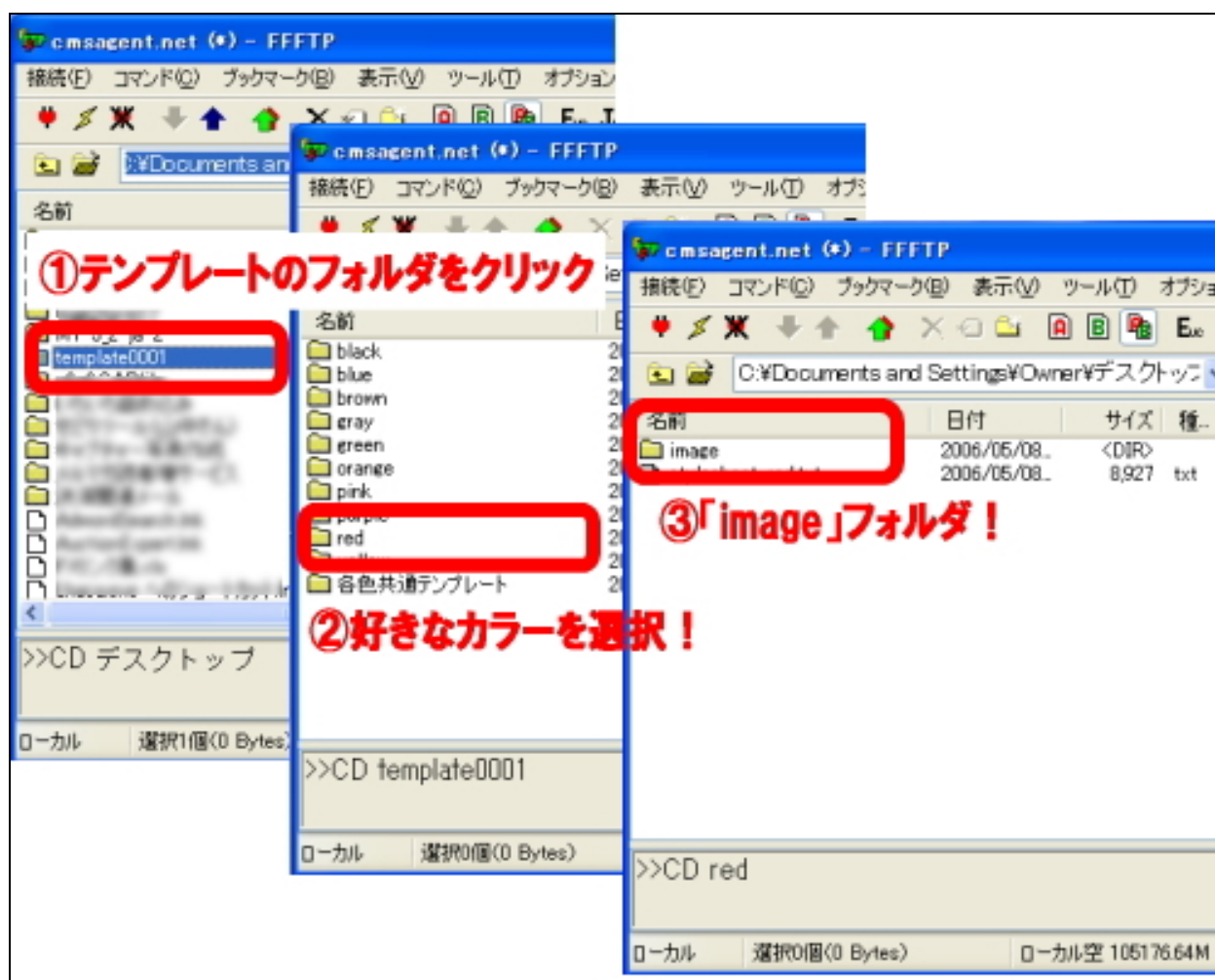
テンプレートの種類によっては、トップ画像を使えないデザインのものもあります。またトップ画像を表示させるために必要な作業を行っていただく場合があります。詳しくは、各テンプレートの「はじめにお読みください」をご覧ください。

□ 手動による設置方法：FTP ソフトで画像をアップロード

次に、テンプレートに必要なとなる画像を FTP ソフトで、アップロードしていきます。

FTP に接続します。接続したら、まず左側（あなたのパソコンの中身）から、先ほどトップ画像をコピーしました「image」フォルダ（⑤）を表示させてください。

場所は、テンプレートファイルを保存した場所によって異なります。
 (大抵は、「My Documents」か「デスクトップ」のはずです。)



※ テンプレートによって、上記写真のファイル名は異なる場合があります。

表示させたら、次に、右側（サーバー側）から、テンプレートを設置するプログラムのデータを格納するフォルダを開いてください。

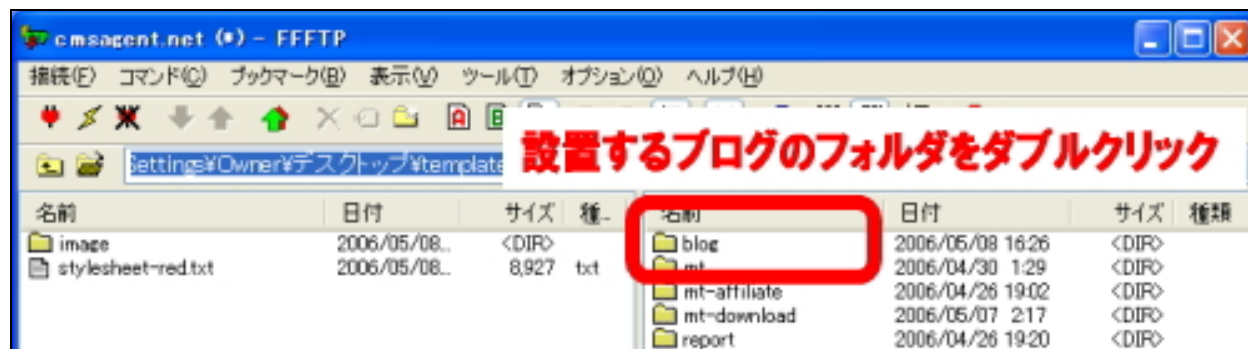
この場所はレンタルサーバーによっても異なりますが、通常は、「public.html」を開くと出てきます。MT をインストールしたときと手順は途中まで同じです。

例えば、ブログの URL が、

<http://www.>（ドメイン名）/blog/

の場合は、「blog」というフォルダをダブルクリックで開いてください。

そこに、画像ファイルをアップロード（転送）します。



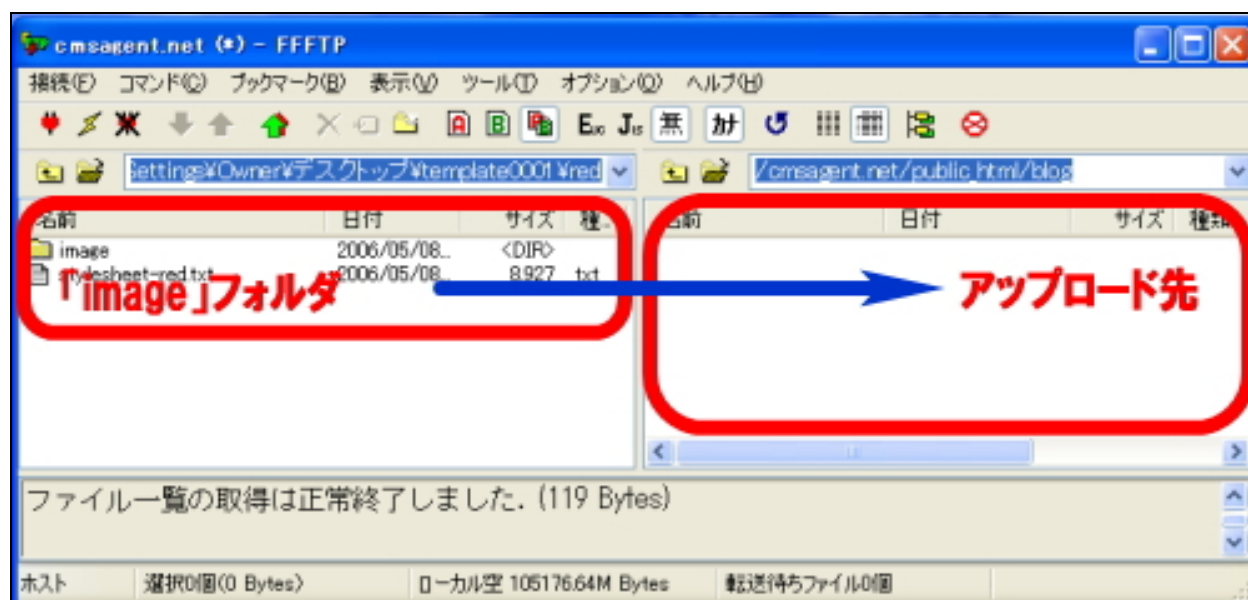
ブログの URL が、

<http://www.>（ドメイン名） /

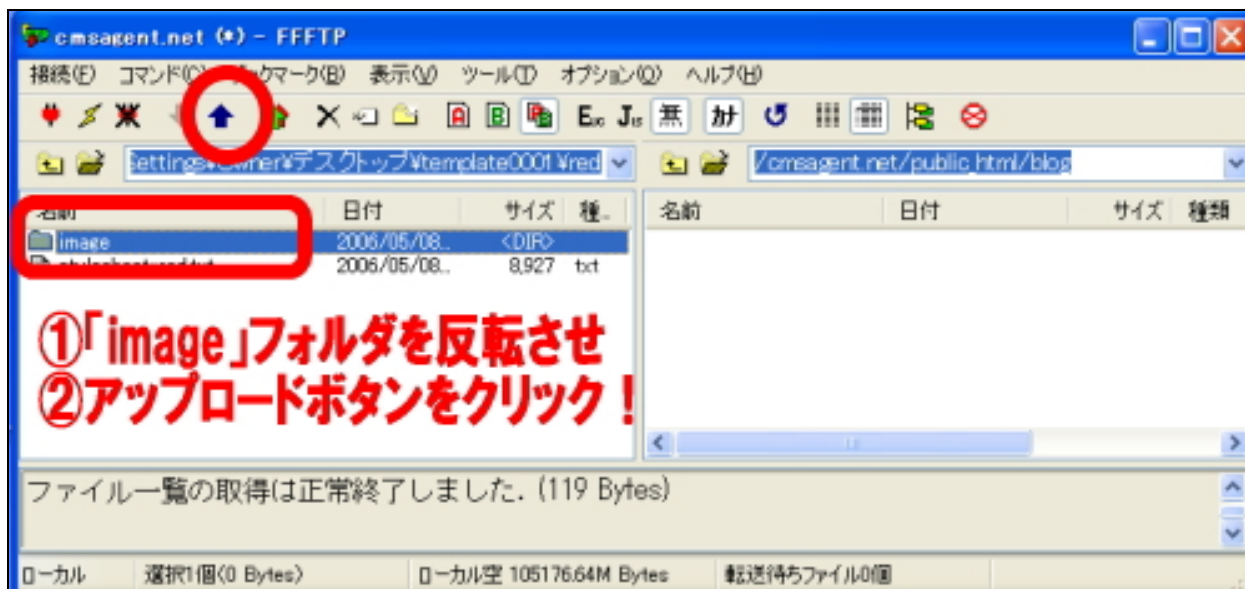
の場合は、ドメイン直下にアップロード（転送）します。（つまりフォルダはなし）

左側に、アップロードしたい「image」フォルダ（⑤）

右側に、アップロード先の場所を表示できたら、

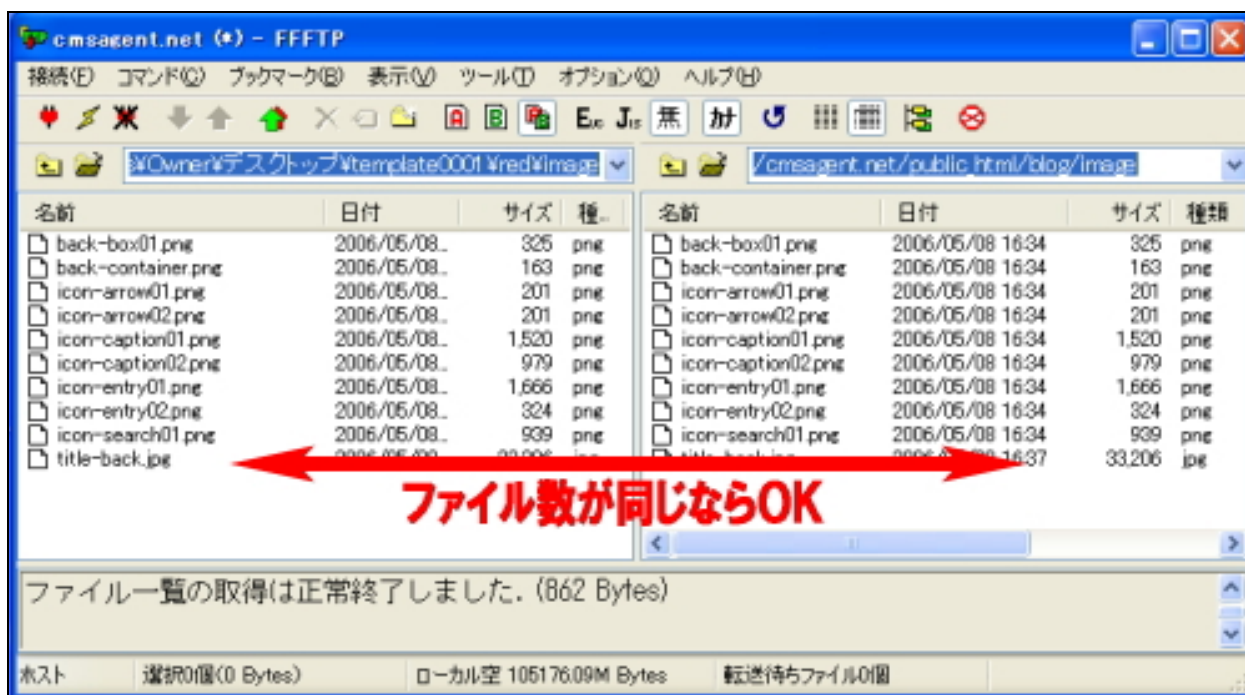


「image」フォルダを選択し（青く反転させる）、上部にある「↑」ボタン（アップロードボタン）をクリックしてください。



画像のアップロード先を間違えると、正しく画像が表示されませんので、注意してください。間違えたと思ったら、間違ったファイルを削除して、再度やり直してください。

アップロードが終了したら、左右の「image フォルダ」を開いてください。左右のファイル数が同じ数であれば、画像のアップロードは無事完了です。FTP ソフトは閉じてください。



これで画像のアップロードが終わりました。
最後に「再構築」を行い、正しく設置できているか確認します。

「MT 管理画面」を開き、設定したテンプレートを選択します。
次にヘッダーメニューの「再構築ボタン」をクリックします。



小さなウィンドウが表示されますので、「すべてのファイル」を選択して「再構築」ボタンをクリックします。



「すべてのファイルを再構築しました。」のメッセージが表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。



ヘッダーメニューの「ブログ表示」ボタンを押してください。



テンプレートのデザインに置き換わっていたら、完成です！

（※ 下記は設置したテンプレートのイメージ画像です。設置したテンプレートによって当然異なります。）

The screenshot shows a web browser displaying a blog template titled "My First Blog". The page has a green header bar with the title and a navigation menu with links: Home, Site Map, Mail, Bookmark, and XML_Feed. Below the header, the main content area is divided into two columns. The left column contains a "NEW ENTRY" section with a form for "Entry Title" and a "RECOMMEND ENTRY" section with a similar form. The right column contains a "CATEGORY" section, an "ENTRY" section, and a "SEARCH" section with a text input field and a "GO" button. At the bottom of the page, there is a footer with the text "Powered by Movable Type 4.1 & CMS-AGENT" and "Copyright (C)2003 My First Blog All Rights Reserved."

テンプレートの設置は以上です。
お疲れさまでした！

手動によるテンプレートを設定する方法の説明はここまでです。

■（３）スタイルキャッチャーと画像の手動アップロードを併用した方法

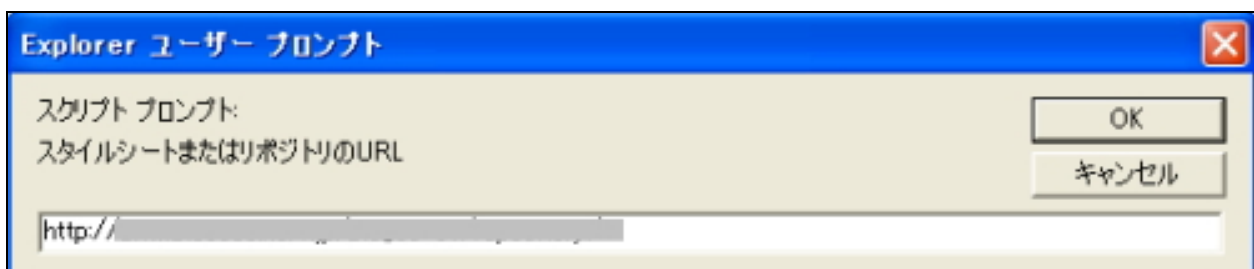
今回テンプレートを設置したいブログを選び、「デザイン」の中の「スタイル」をクリックします。



次の画面が表示されます。カテゴリという文字のすぐ横にある緑色の「+」ボタンをクリックします。



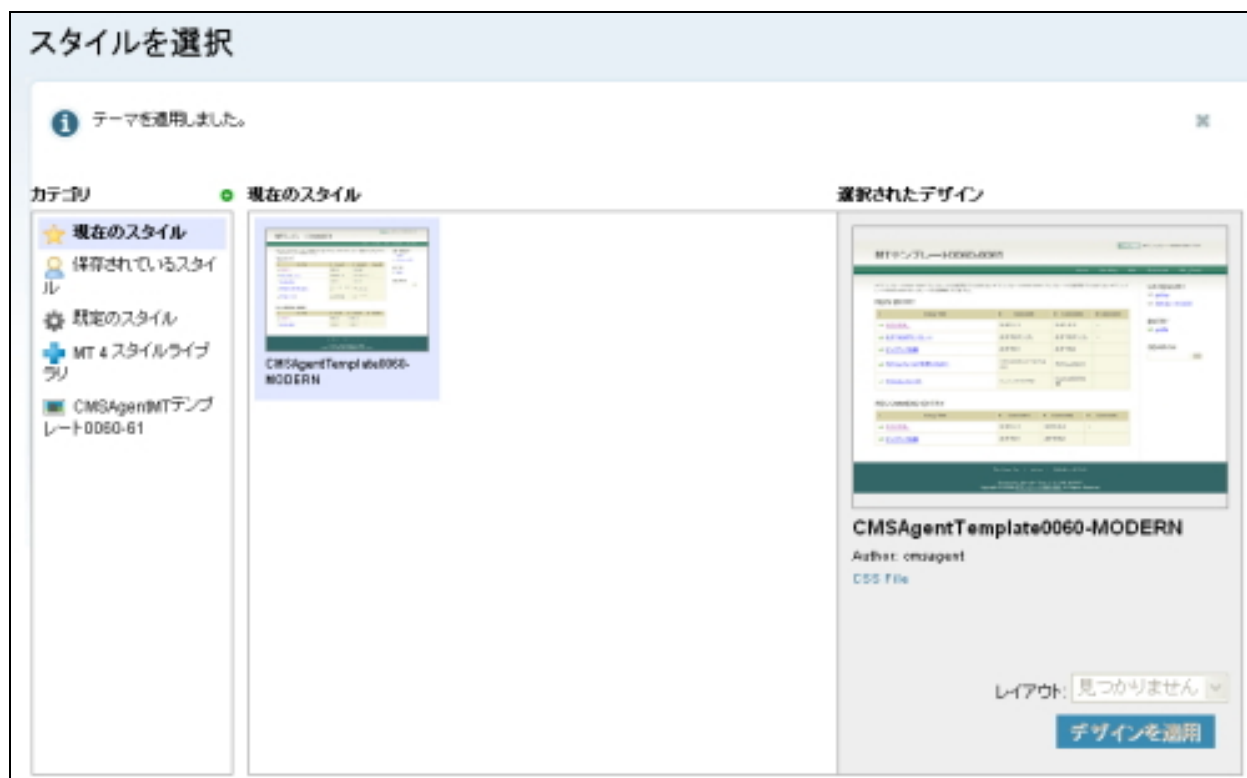
すると、下記のようなウィンドウが開きますので、ここに、「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」（③）に記載している URL をコピーします。
 （「スタイルキャッチャー用リポジトリ URL.txt」はダウンロードしていただいたテンプレートファイルの中に同梱されています。）



OK を押すと、カラーバリエーションが取得され、MT 管理画面上に表示されます。
適用したいスタイルを選択し、「デザインを適用」ボタンを押します。



すると自動的に「スタイルシート」及び「画像」が適用されます。
(再構築しないとブログ上には反映されません。)



次に、「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。

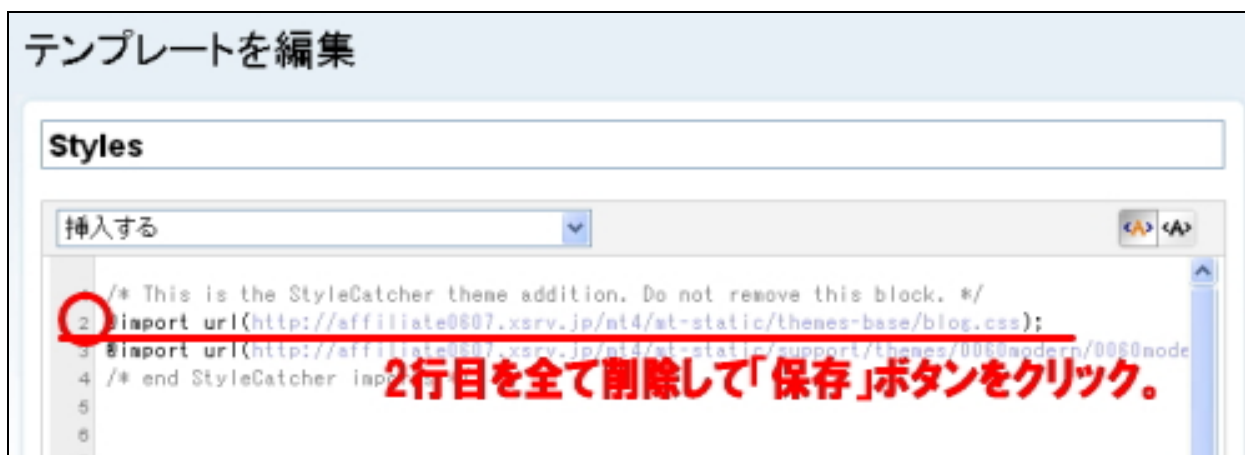


次のような画面が開きますので、「テンプレート名」から「Styles」をクリック。



次の画面が出ますので、その中の 2 行目を削除します。

@import url(http://〇〇/mt-static/themes-base/blog.css);
 (※ 〇〇の部分は、ユーザーによって変わります。)

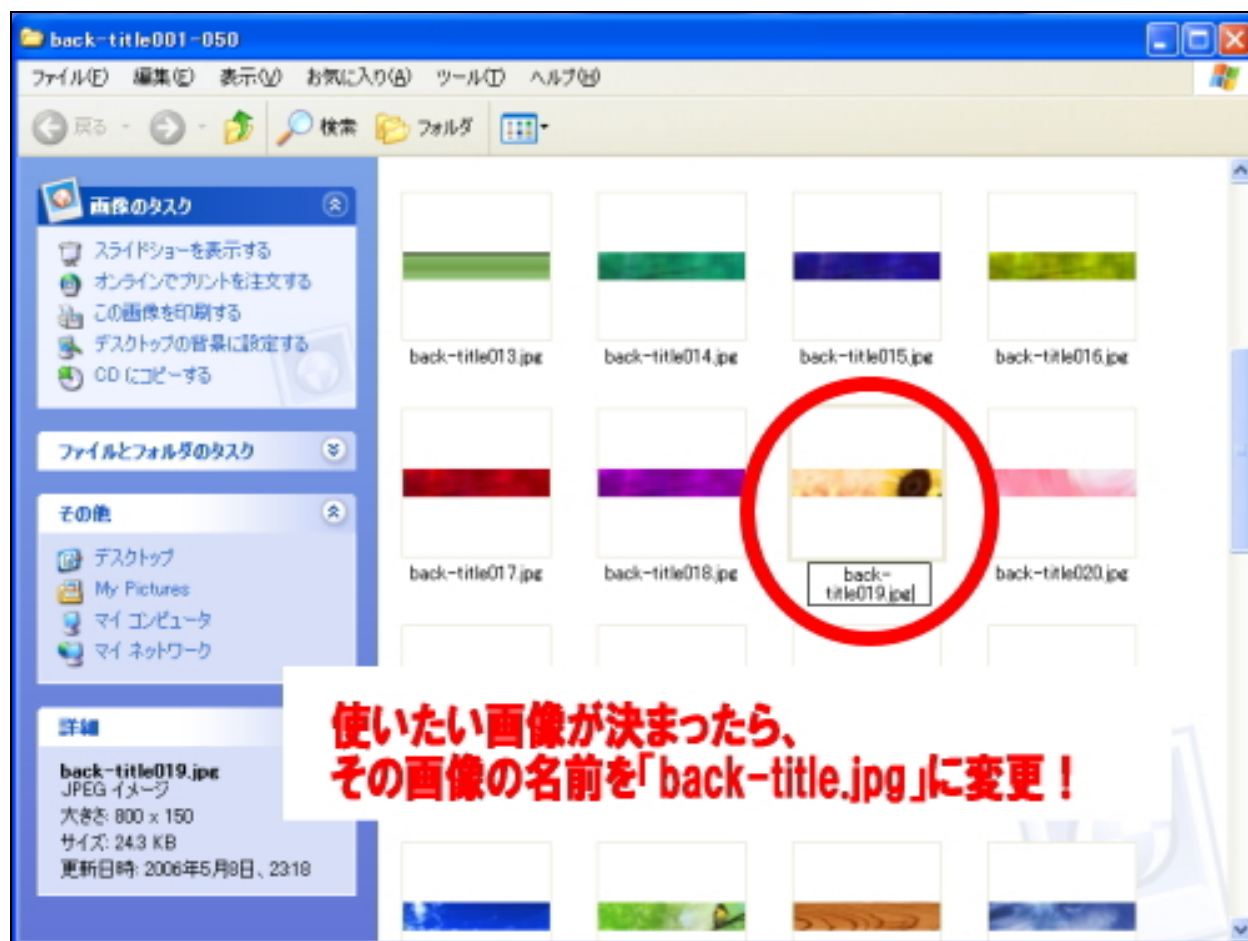


□ トップ画像を選ぶ

※ テンプレートによってはトップ画像を入れないことも可能です。またトップ画像を使わないテンプレートもあります。その場合はこの部分は飛ばしてください。

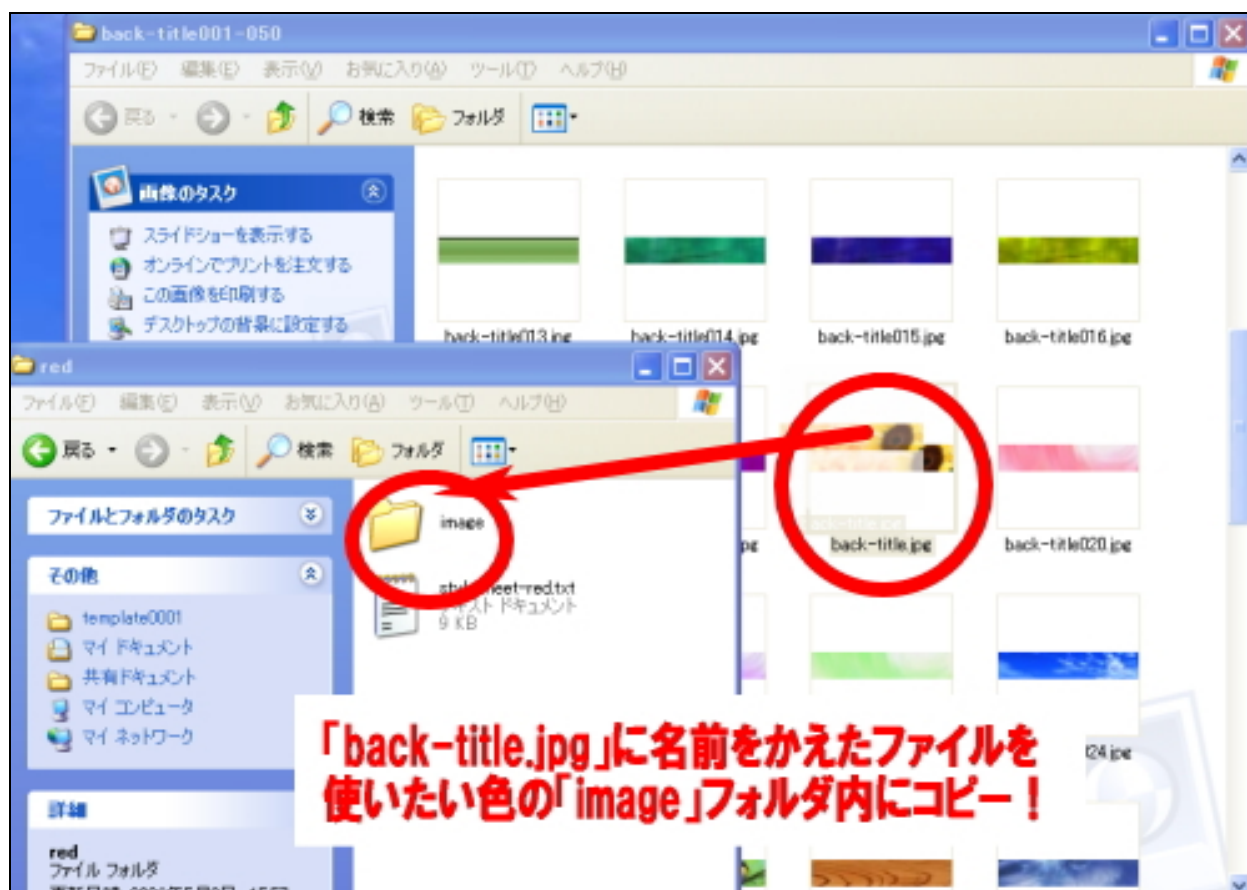
次にトップ画像を選びましょう。ダウンロードしていただいた「トップ画像集」を解凍してください。その中から、使いたいトップ画像を選んでください。

決まりましたら、その画像の名前を「back-title.jpg」（※「-」はハイフンです。）に変更してください。



名前の変更が終わったら、そのトップ画像を、先ほど中身を確認したテンプレートファイル（②からお好きな色を選んで）の中の、「image」フォルダ（⑤）の中にコピーしてください。

例えば、カラーバリエーション「赤」を利用したいのであれば、「red」フォルダの中にある「image」フォルダ内にコピーしてください。トップ画像の名前が「back-title.jpg」になっているか必ず確認してください。



もちろん、こちらで用意するテンプレートを使わないで、あなたが独自に用意した画像を使っても全然構いません。ただその際も、画像の名前は、「back-title.jpg」に変えてください。

【注意】

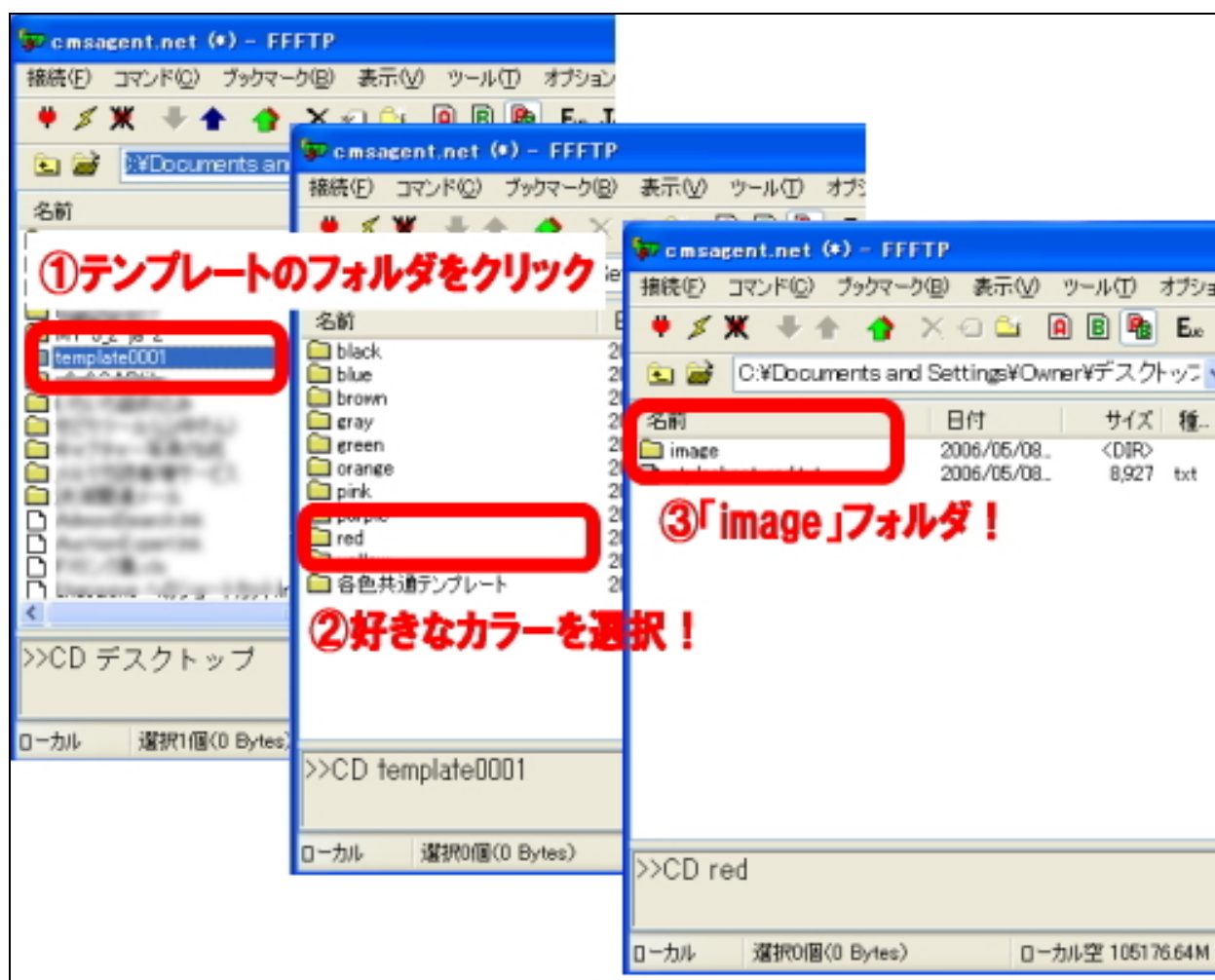
テンプレートの種類によっては、トップ画像を使えないデザインのものもあります。またトップ画像を表示させるために必要な作業を行っていただく場合があります。詳しくは、各テンプレートの「はじめにお読みください」をご覧ください。

□ FTP ソフトで画像をアップロード

次に、テンプレートに必要な画像を FTP ソフトで、アップロードしていきます。

FTP に接続します。接続したら、まず左側（あなたのパソコンの中身）から、先ほどトップ画像をコピーしました「image」フォルダ（⑤）を表示させてください。

場所は、テンプレートファイルを保存した場所によって異なります。
 (大抵は、「My Documents」か「デスクトップ」のはずです。)



※ テンプレートによって、上記写真のファイル名は異なる場合があります。

表示させたら、次に、右側（サーバー側）から、テンプレートを設置するプログラムのデータを格納するフォルダを開いてください。

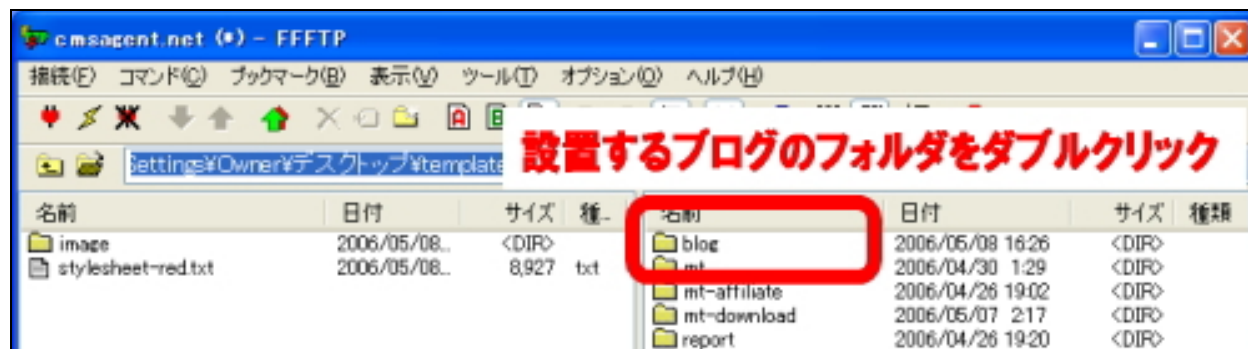
この場所はレンタルサーバーによっても異なりますが、通常は、「public.html」を開くと出てきます。MT をインストールしたときと手順は途中まで同じです。

例えば、ブログの URL が、

<http://www.（ドメイン名）/blog/>

の場合は、「blog」というフォルダをダブルクリックで開いてください。

そこに、画像ファイルをアップロード（転送）します。



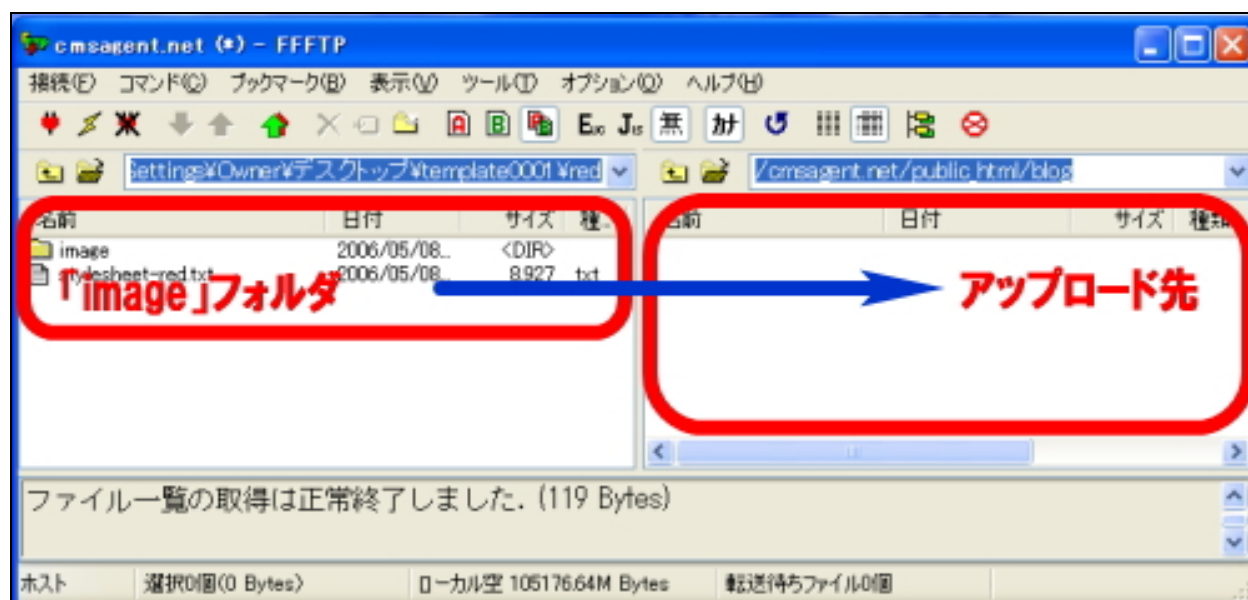
ブログの URL が、

<http://www.（ドメイン名）/>

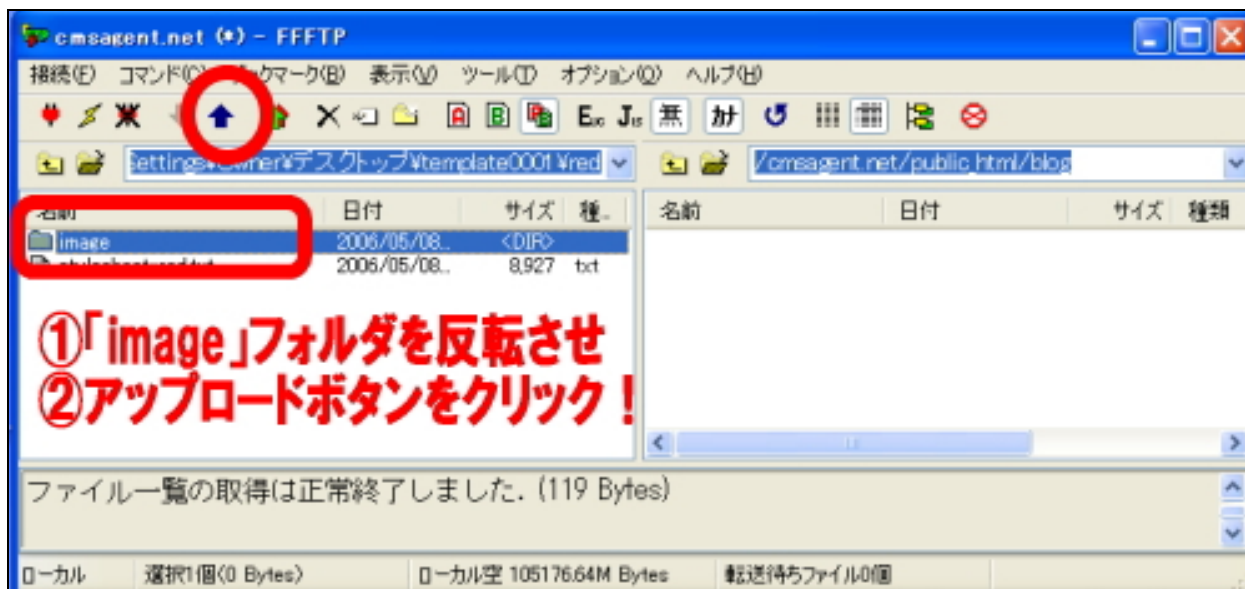
の場合は、ドメイン直下にアップロード（転送）します。（つまりフォルダはなし）

左側に、アップロードしたい「image」フォルダ（⑤）

右側に、アップロード先の場所を表示できたら、

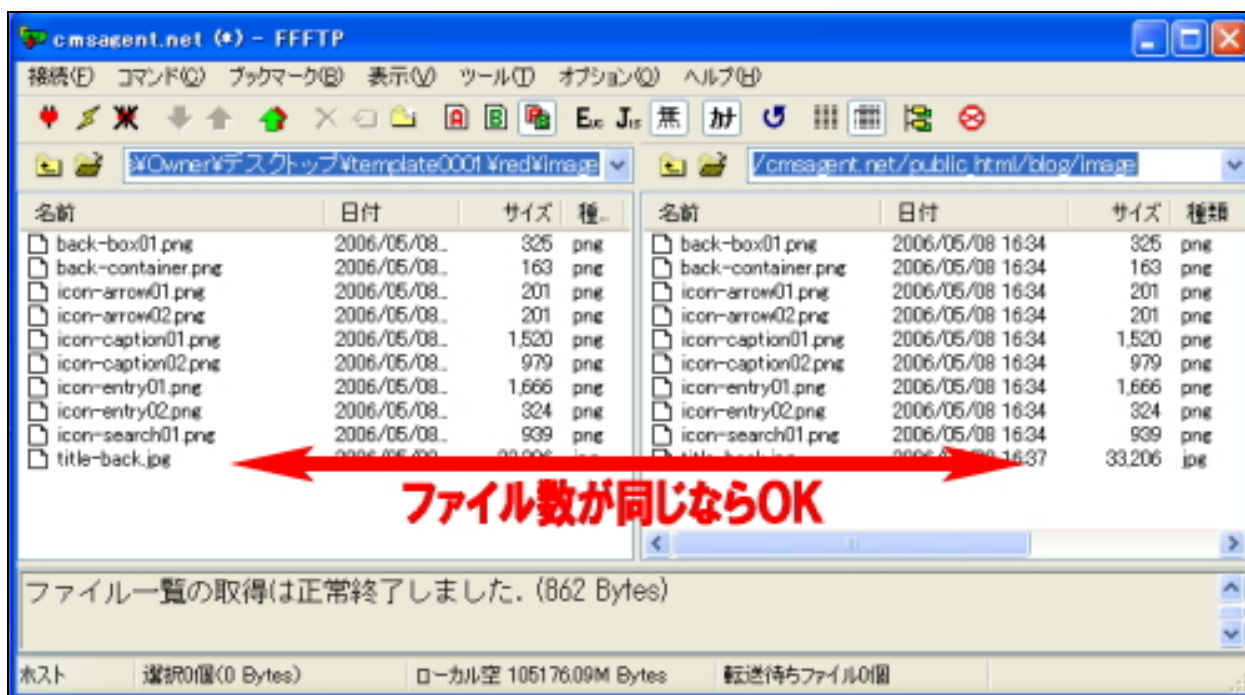


「image」フォルダを選択し（青く反転させる）、上部にある「↑」ボタン（アップロードボタン）をクリックしてください。



画像のアップロード先を間違えると、正しく画像が表示されませんので、注意してください。間違えたと思ったら、間違ったファイルを削除して、再度やり直してください。

アップロードが終了したら、左右の「image フォルダ」を開いてください。左右のファイル数が同じ数であれば、画像のアップロードは無事完了です。FTP ソフトは閉じてください。



これで画像のアップロードが終わりました。
最後に「再構築」を行い、正しく設置できているか確認します。

ヘッダーメニューの「再構築ボタン」をクリックします。



小さなウィンドウが表示されますので、「すべてのファイル」を選択して「再構築」ボタンをクリックします。



「すべてのファイルを再構築しました。」のメッセージが表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

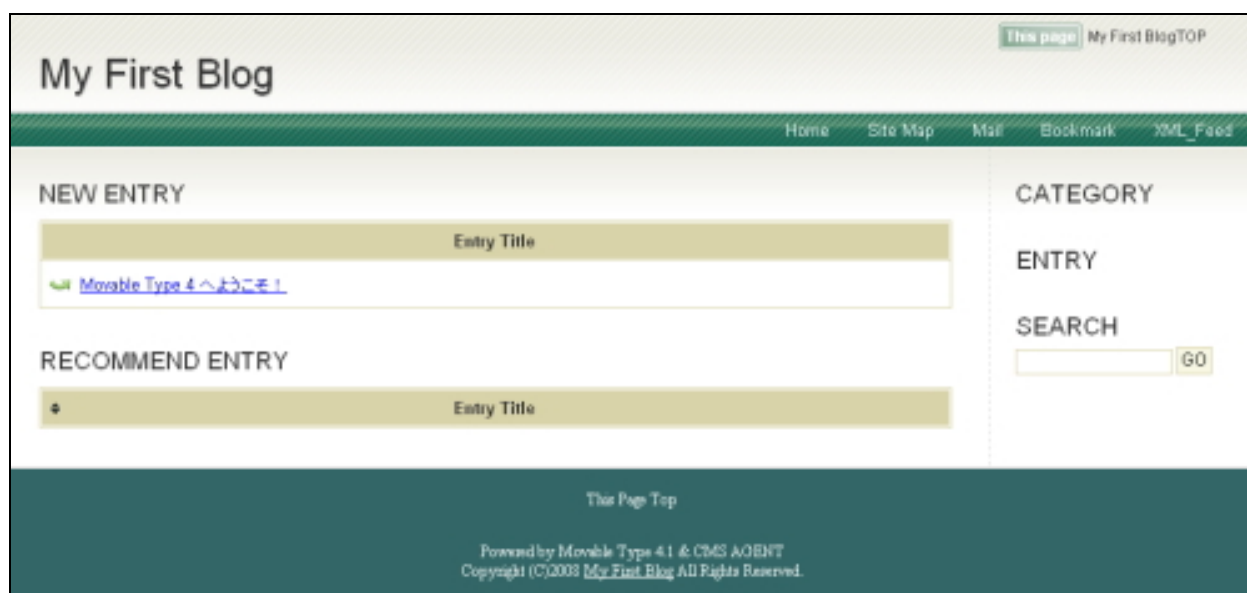


ヘッダーメニューの「ブログ表示」ボタンを押してください。



テンプレートのデザインに置き換わっていたら、完成です！

（※ 下記は設置したテンプレートのイメージ画像です。設置したテンプレートによって当然異なります。）



テンプレートの設置は以上です。
お疲れさまでした！

スタイルキャッチャーと、画像フォルダのアップロードを併用する設置方法の説明はここまでです。

(有) イーブックスパイダー 代表 渥美裕人
HP : <http://www.cmsagent.net/mt-affiliate/>